

WHY TAKE THE CERTIFICATION

# 健康経営優良法人、 9つのメリット。

採用・定着・融資・補助金・入札・外国人採用・生産性・ESG・ブランド。

経済産業省・厚生労働省・出入国在留管理庁の一次資料で、数字で理解する。

# 「従業員を大切にしている企業」という 国公認の証明が、経営のあらゆる場面で効いてくる。

---

**6.1%**

RETENTION

認定企業の離職率（全国平均12.1%）

**96行+**

FINANCING

融資優遇を提供する 金融機関数

**4,000万円**

SUBSIDY

ものづくり補助金 加対象最大額

**5年**

VISA

外国人採用ビザ 在留期間（カテゴリー1）

# 9つのメリット。

01

## 採用力の向上

ハローワーク・求人媒体ロゴ掲載

02

## 離職率の低下

認定企業6.1%（全国平均12.1%）

03

## 融資優遇

96行以上の金融機関・公庫

04

## 補助金・助成金の加点

ものづくり補助金 最大4,000万円

05

## 公共調達・入札加点

49カ所以上の自治体で加点

06

## 外国人採用の優遇

在留資格カテゴリー1・ビザ5年

07

## 生産性向上

プレゼンティーズムの改善

08

## ESG・人的資本開示

2026年3月期・義務化への対応

09

## ブランド力の向上

顕彰138カ所以上・ブライト500

# 01

## 採用力の向上。 ロゴ掲載で応募数が動く。

ハローワーク求人票・マイナビ転職ほか、求人票・採用サイト・名刺に認定ロゴを掲載可。「国から従業員を大切にしていると認められた企業」という客観的な証明が、採用市場での差別化に直結する。

出典：経済産業省「健康経営の推進について」令和6年8月／K-Drive社内実績

---

# +175 %

製造業45名規模 / 年間採用応募数の増加率（8名 → 22名、認定取得後）

---

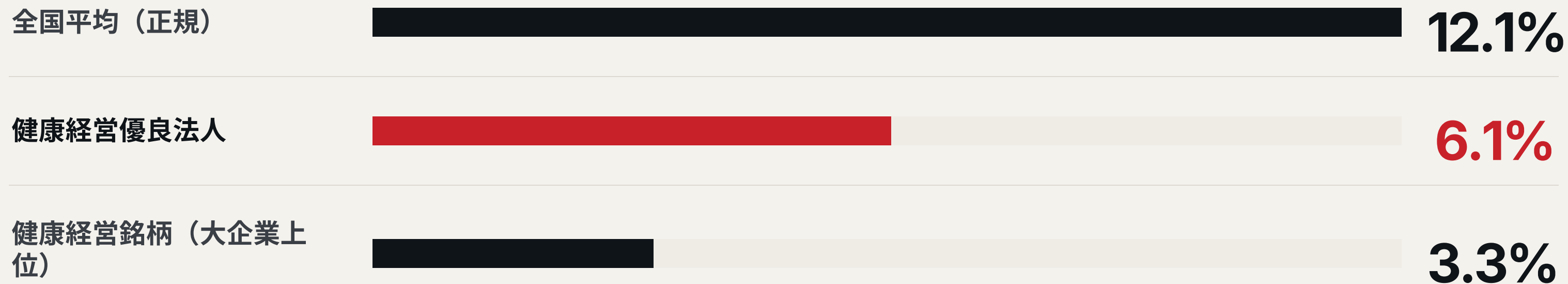
# 2022年6月～

ハローワーク求人票での認定ロゴ掲載が可能に

---

# 離職率は、全国平均の約半分に。

健康経営優良法人の認定企業は、全国平均と比較して離職率が大幅に低い傾向が、経済産業省データで示されている。採用コスト・教育コスト・業務継続リスクが半分以下になるということ。



出典：ウィーメックス「健康経営優良法人2026について」（経済産業省データ）／厚生労働省「令和6年 雇用動向調査」

# 03

## 融資優遇。96行以上の金融機関が、金利を下げる。

地方銀行・信用金庫・日本政策金融公庫が、認定を「企業の継続性・安定性の証明」として評価。金利引き下げ（0.1～0.5%）や融資審査の優遇を受けられる。認定証を提示するだけで手続きは完了。

# 96行+

融資優遇を提供する金融機関数（2026年時点・毎年増加中）

# 7.2億円

日本政策金融公庫 健康経営優遇枠・貸付上限

# 0.1～0.5%

金利引き下げ幅の目安（金融機関ごとに異なる）

# 国の主要な補助金に、 加点項目として明示されている。

補助金・助成金

最大受給額

認定との関係

ものづくり補助金

最大 4,000万円

認定が審査の加点対象として明記

IT導入補助金

最大 450万円

加点項目として明記

業務改善助成金

最大 700万円

最低賃金引上げ×設備投資の申請評価に有利

両立支援等助成金

最大 700万円

要件が健康経営の取り組みと連動

人材確保等支援助成金

最大 80万円

雇用管理改善の申請根拠になる

# 05

公共調達・入札加点。

建設業は経審W評点にも反映。

自治体発注の公共工事・業務委託の入札で、認定が加点評価される制度が全国に拡大中。建設業では経営事項審査（経審）のW評点に反映され、入札参加格付けが1ランク上がることも。

出典：経済産業省／国土交通省「経営事項審査の改正」

## 49 力所+

公共調達で加点する 自治体数（2025年時点）

## 138 力所+

顕彰制度を設ける 自治体数

## 経審W評点 加点

建設業の入札参加格付けに 直接反映

# 外国人採用ビザ審査で、 カテゴリー1（上場企業と同等）へ。

2020年1月6日より、出入国在留管理庁の就労ビザ審査において、認定企業は「カテゴリー1」として扱われる。中小企業が外国人採用で上場企業と同じ土俵に立てる、唯一の手段。

BEFORE / カテゴリー3

VISA

1年

決算書・登記簿謄本ほか 提出書類多数

REVIEW

1~2ヶ月

AFTER / カテゴリー1

VISA

5年

認定証の写し1枚追加のみ（決算書・登記不要）

REVIEW

2~3週間

# 07

## 生産性向上。「出勤しているのに機能していない」を削減。

プレゼンティーイズム（出勤しているが不調でパフォーマンス低下）は、医療費や欠勤コストより経済的損失が大きい。認定要件のストレスチェック・メンタルケア・保健指導がそのまま生産性向上施策になる。

出典：経済産業省「健康経営の推進について」／健康経営の効果測定

---

### 60%

健康コストのうち プレゼンティーイズムが占める割合

---

### 約1.5倍

健康経営実施企業の 生産性向上効果

---

# 人的資本開示は、**2026年3月期** から上場企業に義務化。 波及は、もう始まっている。

## UPSTREAM

### 上場企業との取引維持

サプライチェーン全体のESG対応が求められる時代。認定は選択的発注の条件になりうる。

## FINANCING

### 金融機関の非財務評価

地方銀行・信用金庫が融資審査で「人的資本への取り組み」を評価指標に。

## FUTURE-PROOF

### 先手を打てる中小企業になる

中小企業への波及は確実。今から取り組む企業に優位性が生まれる。

出典：内閣官房・金融庁・経済産業省「人的資本可視化指針（改訂版）」2026年1月

# 09

## ブランド力・社会的信用の 向上。

ロゴ掲載・顕彰制度・ブライツ500称号・サプライチェーン評価。  
採用・融資・補助金といった直接効果の外側で、企業のブランド  
イメージと社会的信用を継続的に押し上げる。

出典：経済産業省「健康経営優良法人認定制度」公式／近畿経済産業局「健康経営優良法人2025について」

## 138 力所+

顕彰制度を設ける 自治体数

## 500 社

ブライツ500 中小規模法人部門・上位称号

## 求人票・名刺・会社案内・提案 書

認定ロゴの多用途活用が可能

# 9つのメリット、一覽で。

メリット	具体的な数値・内容	主な出典
01 採用力向上	ロゴ掲載可・応募数+175%実績	経産省・厚労省（2022.6）
02 離職率低下	認定企業6.1%（全国平均12.1%）	経産省「健康経営の推進」
03 融資優遇	96行以上・公庫最大7.2億円	経産省「ACTION！健康経営」
04 補助金加算	ものづくり補助金最大4,000万円 他	経産省・各補助金公募要領
05 入札・公共調達加算	49カ所以上の自治体・経審W評点	経産省・国交省（経審）
06 外国人採用優遇	カテゴリー1・ビザ5年・審査2～3週間	出入国在留管理庁Q&A
07 生産性向上	プレゼンティーズム60%・生産性1.5倍	経産省「効果測定」
08 ESG・人的資本開示	2026年3月期・上場企業義務化への波及	内閣官房・金融庁・経産省
09 ブランド力向上	顕彰138カ所以上・ブライト500	経産省「ACTION！健康経営」

9つのメリットを最大化するために、  
**5,174社**の実績がある。

**5,174**

社

累計サポート 企業数

**98.4%**

ACCEPTANCE

認定採択率

**186 万円**

SUBSIDY / YEAR

年間平均 助成金獲得額

**1.5万円~**

MONTHLY

月額料金 (初期費用0円)

申請から認定後の活用まで、一気通貫でサポート。最短2週間でサービス開始可能。

# よくある質問

## Q.01

### 認定取得の費用は？

中小規模法人部門の申請料は16,500円（税込）のみ。K-Drive×リクステップは月額1.5万円～（初期費用0円）、助成金活用で実質負担を相殺。

## Q.03

### 認定取得に必要な期間は？

標準6～9ヶ月。毎年8～10月受付、翌年3月認定発表。最短2週間で取り組み開始、初年度認定を逆算サポート。

## Q.02

### メリットの実感はいつから？

ロゴ掲載・入札加点・融資優遇は認定証が届いた時点で即日適用可能。離職率改善や応募増加は6ヶ月～1年で可視化。

## Q.04

### 取得後の維持は大変？

毎年更新が必要だが、初年度の仕組みが継続すれば負担は軽減。更新申請・実績レポート・ストレスチェック運用までワンストップで支援。

START YOUR WELLNESS PROJECT

# 9つのメリットを、**今年中に**手に入れる。

5,174社・採択率98.4%の実績で、申請から認定後の活用まで、一気通貫でサポートします。

## OPTION A

### 3分で無料診断

助成金マッチングをオンラインで即シミュレーション。

[recustep.com/services/kenkoukeiei/shindan](https://recustep.com/services/kenkoukeiei/shindan)

## OPTION B

### 無料相談（30分）

オンラインでの個別相談。

[k-drive.jp](https://k-drive.jp)